

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 石決明（石決，鰈）

新訂和漢薬 記載頁

956

基源 前鰈類 アワビ *Haliotis (Notohaliotis) gigantea* Gmel. の介殻。〔或はトコブシ *H. japonica* Reev. (= *H. (Sulculus) supertextia* Lischk.) を充てる〕

部位 介殻: 麴炮煨碎羅研 [万安方], 塩煮研末飛 [本草綱目].

作用 益精, 軽身 [新修本草, 千金翼方, 医心方, 証類本草, 万安方, 本草綱目], 補五蔵, 安中, 利九竅, 心目聰了 [医心方] (=明目 [証類本草, 本草綱目, 本朝食鑑, 満洲漢薬]), 磨障, 清肝熱, 止渴, 解醒 [本朝食鑑], 退翳, 止痛, 平肝 [満洲漢薬].

応用 青盲, 目障, 翳痛 [新修本草, 千金翼方, 医心方, 証類本草, 万安方, 本草綱目] (=目翳 [証類本草, 本草綱目, 本朝食鑑, 和漢三才]), 五淋 [証類本草, 万安方, 本草綱目, 本朝食鑑], 腰脚諾痛 [医心方], 肝肺風熱, 雀目 [本草綱目], 骨蒸 [本草綱目, 満洲漢薬], 勞熱, 漏精, 目疾 [満洲漢薬].

処方 七宝丸〔清盲〕, 還睛丸〔雀目〕, 四明散〔目翳〕.

備考